第2回(リテラシ) 情報倫理,ワープロで文書作成

Literacy

#### 今日の内容

- 1. 情報と倫理
- 2. インターネットにおける3原則
- 3. 電子メール利用時の注意
- 4. Web利用時の注意
- 5. インターネットへ接続する際の注意
- 6. 今日の課題

l iterac)

#### 情報と倫理

- 情報とは(「三省堂大辞林」より)
  - 1. 事物や出来事に関する知らせ
  - 2. ある特定の目的について、適切な判断を下したり、行動の意志決定をするために役立つ資料や知識
  - 3. 機械系や生体系に与えられる指令や信号
- 倫理(「三省堂大辞林」より)
  - 1. 人として守るべき道、道徳、モラル
  - 2. 倫理学の略
- 情報倫理
  - コンピュータ・ネットワーク環境での情報(資料、知識、信号、 知らせなど)に対し、人としてどのような扱いをすべきかの 規範であり「守るべき道」である。

teracy

#### 倫理についての大原則

- 自分に対するのと同じように他人に対せよ。 「黄金律」:マタイによる福音書7章12節、ルカによる 福音書6章31節
- 己の欲せざるところ人に施すことなかれ。
- ■情けは人の為ならず。>自分の為である。



自分のことだけでなく、他人のことも考えましょう! 半ばは自分のため、半ばは人のため。(宋 道臣)

teracy

#### 情報倫理学習のために知るべき項目

- コンピュータやコンピュータネットワークの仕組み
  - 電子メールの送受信
  - Webページの閲覧
  - プログラム実行の仕組み
- 法律
  - 知的所有権(著作権、商標権、特許など)、個人情報 (プライバシー)、被害
- 情報危機管理
  - セキュリティ
  - 被害にあった際の対処法

i itarac)

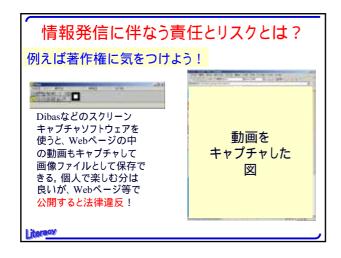
#### インターネットにおける3原則

- 1. 発信者における情報発信に伴なう責任とリスク
  - 法律で禁止されている行為は原則としてインター ネットにおいても違法なので行わない。
- 2. 受信者としての自己防衛
  - 個人情報は自分できちんと管理する。
  - 危険を避ける。
    - ▶ 避ける知識や技術を身につける。
- 3. トラブルの当事者間解決

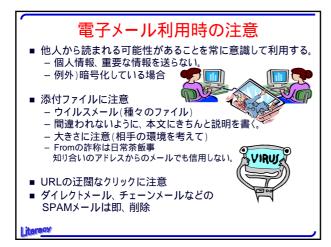
インターネット自己防衛マニュアルより

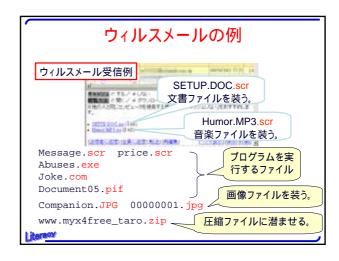
http://www.telesa.or.jp/self%20difence/

iteracy



# 受信者としての自己防衛は? 1. 電子メール利用時の注意 2. Web利用時の注意 3. インターネットへ接続する際の注意







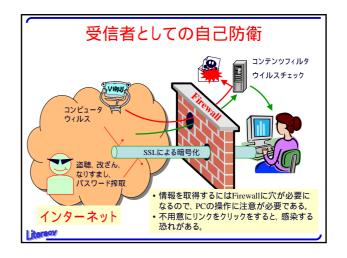


#### Web利用時の注意(2)

- ■閲覧するサイトを選ぼう。
  - アダルトサイト、アングラサイト、そのほか 内容がはっきりしないサイト ← には気を 付ける。
  - -Webのアドレス(URL)をクリックすると、いきなりウイルス が送りつけられることもあるので

むやみにクリックしないこと。

iterac)



#### 受信者としての自己防衛

- ファイアウォールの設定
  - Windowsファイアウォールを有効にする。
  - 細かく設定するときは、必要なサービスだけを許可する。
- Windows Updateの自動実行
- ウィルス対策ソフトウェア
  - ウィルスのすべてを除去できるとは限らないことを頭に入れておく。
  - ウィルス定義ファイル(ワクチン)の更新を頻繁に行う。
- ネットワークからソフトなどを取得するときは注意
  - ファイルのダウンロード時に [実行] ボタンを不用意にクリックしない。
  - 言葉巧みにソフトを実行させようとするので、甘い言葉に惑わされない。
  - 技術では防ぎきれないことがあるので、普段から注意する。
  - 電子メールの添付ファイルには特に注意する。

Heracy

#### 怪しいソフトウェアのダウンロード

- 閲覧者の意志でダウンロード
- 閲覧者の意志とは無関係にダウンロード
  - 画像のサムネイルをクリックした場合
    - Javaスクリプトによるファイル名の変更
  - あるページへのリンクを辿った場合
    - ・フレームタグ

わけのわからないリンクはクリックしないこと

Literac

#### Javaスクリプト実行による被害

- 悪意あるJavaスクリプトの実行による被害の例
  - ブラウザのセキュリティホールをつく。
  - Windowsのレジストリをロック
  - Windowsが正常に起動・終了しなくなる。
- 対策
  - ブラウザやOSのセキュリティアップデートを頻繁に行う。
  - 怪しそうなページの閲覧は慎む。
  - しかしどうしてもそのようなページを見たい時には。
    - JavaスクリプトやActiveXなどのスクリプトは実行しない。
    - クッキーは受け付けないようにする。

iterac

# フレームによる被害

■フレーム

- ウィンドウをフレームと呼ぶ画面に分割する。

<FRAMESET COLS="100%,\*">

<frame src="/bin/fishy.gif.exe" NAME="right" scrolling="yes">

</FRAMESET>

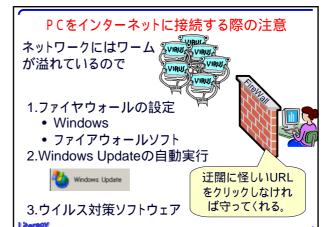
SomethingFishy.html

iterac

#### スパイウェア

- ユーザの行動や個人情報の収集、PCのCPU の空き時間を勝手に利用して計算を行い、集め た情報を別の場所に送るソフトウェア
  - フリーウェア、アドウェア(広告表示の代わりに無料で利用可能)、シェアウェアの多くに含まれている。
  - 上記のソフトウェアインストール時に一緒にインストールされる。
  - ウィルスと違って(悪質な物を除き)破壊活動はしない。
  - 多くなるとPCの動きが重くなる。個人情報が漏洩。

iteracy



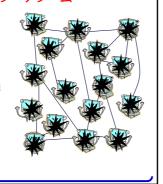
# そういう設定をしていないと内部ネットワークワーム

- ➤ 感染していないPCを探す。
- ▶ 通信しあい、新たな感染が あった場合は、互いに通知する。
- ▶ 新たな感染通知が一定時間 みられなくなると、DoS(Denial of Service)攻撃を開始する。

Popup Window, DHCP Exhaust MAC/ARP poisoning, Flood



teracy



#### ワープロで文書作成

teracy

#### 今日の内容

#### 目標

日本語ワープロWordを使っての

- 文章作成(入学祝いのお礼、同窓会の案内)
- レポート作成

のための基本的な知識と操作方法を学習する。

#### 内容

- 1. 文書作成の基本知識
- 2. 準備(ワープロの設定)
- 3. ワープロを利用する上での注意
- 4. 実習(文書作成)
- 5. 本講義のレポート作成手順

l iterac)

#### 文書(レポート)を書く上での注意

- 読みやすさ、見やすさ、理解しやすさ
  - 表現は簡潔、明瞭に、
  - 論点と細目(補足)を明確に区別する。
- ■構成は
  - 構造化する。
  - 一貫性、統一性を保つ。
  - 指定された形式を遵守する。

これらは、 文書を読み返したり、再利用する際 にとても大切。

文書の内容自体の作成に関しては、別途、本を読んで勉強しよう。

Literacy

#### 準備

見易さや、スタイルの一貫性をチェックするため 記号などの明示化 (MS-Word)を行う。

- 手順
  - 1. ツール(T) オプション(O)
  - 2. 表示:編集記号の表示の「すべて」にチェック
  - 3. 下書き表示とアウトライン表示のオプション 表示(V) 下書き(N)とした時に、スタイル名が表示され るように、スタイル名表示領域(E)の間隔を取る:13~ 16mmほど



## 文章の構造化

- スタイルと書式を利用する。
  - 例
  - 章、節には、「見出し1」スタイルを利用する。
  - 箇条書き、段落番号には、それぞれのスタイルを 利用する。
- 手順
  - 1.書式(O) スタイルと書式(S) (MS-Word)
  - 2.表示:「すべてのスタイル」

iteracy

### 文字やフォントの注意

- 互換性のある文字やフォントを利用する。
  - 互換性がない場合、「表示されない、全体に文字化けを起こす」などの問題が生じる。
  - 機種依存文字、フォントの利用は避けた方が良い。
  - いわゆる半角カナ(例えば、「カナ」)は使わない方が良い
    - 各種コード(SJIS、EUC-JP、JIS、Unicode)で取り扱いが異なる。
- 和文はボールドや斜体のような機械的変形は使わず 書体を変える。
  - プリンタで印刷した際に文字が綺麗に印字されない場合が あるため
  - PDFへ変形した際にフォント埋め込みができない場合があるため

teracy

#### フォント選び

	和文	英文
細字体	明朝	Times New Roman, Century
太字体	ゴシック	Arial
更に太 字体	HGS創英角ゴシッ クUB	Arial Black (Arial のボールド)

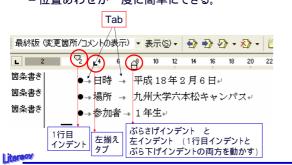
使わない方が良いもの

和文のボールド、和文のイタリック

Haracy

#### 位置あわせ

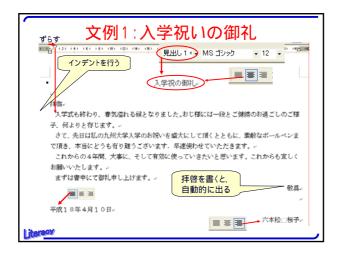
- ■空白文字を使わず、インデントやタブを使う。
  - 位置あわせが一度に簡単にできる。

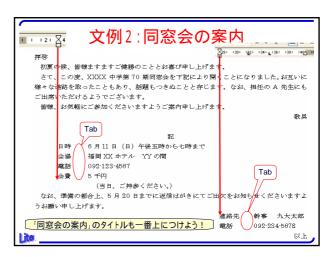


# 実習(文書作成)

- ■入学祝いの御礼
- 同窓会の案内

larec





#### 本講義のレポート作成手順

- 1. 章立て
- 2. レポートの内容
- 3. レポートの作成方法
- 4. レポートの形式と作成手順
- 5. 図と表の題
- 6. プログラムの実行画面の貼り付け

#### 章立て

- 1. はじめに(序論)
  - 主題は何?その意義や目的は?背景は?
- - 具体的に何を行ったか、まず概要を説明し、その 細部へと入る。
- 3. おわりに(結論)
  - 本論で述べたことを行ったことで、どのようなこと が明らかとなり、また、どのような問題があった か?今後、どのようなことをやりたいか?

#### レポート内容の例

- 1. はじめに
  - どのような問題を解くプログラムを作成したのかの説明を書く。なぜ、そのプログラムを選んだのか?
- 2. プログラムの説明
  - 変数には何を使ったのか、その意味は?
  - プログラムはどのように動くのか?
  - プログラムを実行する時の入力と出力は何か?
  - 実際のプログラムを貼り付ける。
- 3. プログラムの実行結果と考察
  - 入力は何?出力は何?実行の様子の図を描く。
  - 期待される結果が得られたか?何か問題がなかったか?
- 4. おわりに
  - プログラムの作成を通して、何が理解できたか?どのように思ったか?今後、どのようにしたいか?

#### 本講義のレポート作成方法

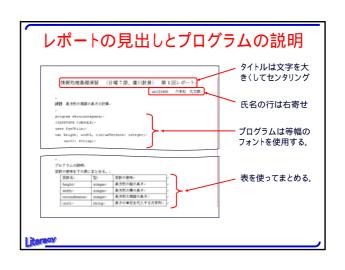
- 1. プログラムを完成させ、ファイル(例えばsanju.pas)に 保存する。
  - エラーなしにコンパイルされることを確かめておくこと。
  - 実行結果が正しいことを実際に実行して確かめること。
- 2. Microsoft Wordを起動する。
  - まずメニューバーの [ファイル] [開〈] を選んで、作成した プログラム (sanju.pas) を読み込む。
  - カーソルを先頭に動かし、題や名前、ユーザIDなどを書く。 (決してパスワードを書いてはならない) カーソルをプログラムリストの最後に動かし、プログラム の説明、感想などを書く。

  - [ファイル] [名前を付けて保存]を選んで、この状態までできたレポートを別名(例えばreport)でファイルに保存す
  - ここまでの作業が終えたら、Wordでの作業を一旦中略るので、右上隅の [\_] ボタンをクリックして最小化する。

6

#### 本講義のレポート作成方法(続き)

- 3. 作成したプログラム(sanju.exe)を実行する。
- 4. 実行画面をキャプチャする。
  - 実行画面をクリックし、[Alt]キーを押しながら、 [Print Screen]キーを押す。 注意: 何も応答はないが、パソコンは画面を記憶して
- 5. タスクバーのボタンとなっている Word のボタンを クリックし、Wordを画面上に出す。
- 6. カーソルをプログラムリストの最後に移動させ、 メニューバーの [編集] [貼り付け] を選択する。
- 4~6の一連の操作で、実行画面が貼り付くはず。 注意: 出来なければ 4 からやり直し。



# 図と表の題

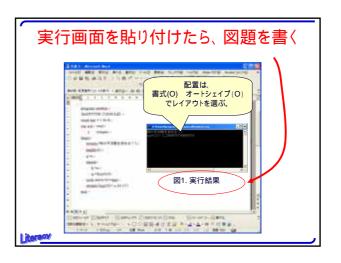
- 図題は、図の下中央に記入
- 表題は、表の上中央に記入

表1: 変数名、型、意味

			_	
変数名	型	変数の意味		
height	integer	長方形の縦長	行の挿入・	
width	integer	長方形の横長	削除はマウスの右	
circumference	integer	長方形の周囲長	クリック 列は罫線	
unit1	string	長さの単位	で行う。	
(a0)				

プログラム実行画面の貼り付け 編集(E) 貼り付け(P)を 実行する。もしくは、 Ctrlキーを押したまま 実行 v夫ーを押す。 Altキーを押したまま PrintScrn(SysRq)キーを 押す。

# コピーと貼り付け(クリップボード) 選択&コピー 貼り付け テキスト クリップボード (OS内のメモリ) ビットマップ データオブジェクト



# レポートの形式

- A4用紙を使用する。
- 複数枚になる時には、左上部をホッチキスで留める。
- 名前、ユーザID、タイトル(「情報処理演習第N回」レポート)、課題名を忘れずに書く。
- 先の「レポート内容の例」のスライドや「作成方法」を参考に、レポートを書く。

teracy

# 今日の課題

■ 今回勉強した中で、初めて知った表現や言葉 の意味についてWebで調べ、理解しましょう。

liberaCY/